



## ごあいさつ

OB会会長 高橋 研一

誰かの小さな一言が、多くのOBの心を動かし、ひとつの演奏会が出来上がりました。作る難しさの次には、継続する難しさがあると思いますが、今回も中田昌樹氏、五十川氏、また岩佐氏をはじめとするスタッフ一同の努力により、第3回のOBオーケストラ演奏会を開催できたことは、非常に嬉しいことだと思っております。

プロもアマも、何か月ぶりかで楽器に触る人も、みんな一つのステージに上がっています。それぞれを結ぶものは、みんなの持っている“音楽心”に他なりません。私達OBに、このような“音楽心”を育ててくださった加藤先生をはじめとする諸先生方、並びに、同じ“音楽心”を持つ聴衆の皆様方に、OB一同より感謝申し上げます。

## 加藤けん三

またお盆がめぐってきました。全国の各地から仲間達が集まってきました。ささやかながら第3回OB演奏を持つことができました。

今回のプログラムは、これまでとやや趣を異にしています。在札の連中を中心にした小編成のアンサンブルは、十分に時間をかけてアマチュアながら真正面から作品に取り組み、鑑賞に耐える演奏ができるようにしようという意欲的なものです。交響曲のほうは、貴重な休暇をさいてはるばる駆けつけた仲間も加わって、少い練習ながら、気の合った楽しい演奏を聴いていただこうというものです。

原曲には使われていないフルートも加わっているのもその為です。

ともあれ、われわれOBの活動が、現役の生徒諸君のために良い刺激になればと願って一杯楽しい演奏会にするつもりです。

## 西高20期 指揮者 中田 昌樹

今年のOBオーケストラは、ひと味違うのです。5月から約3週間に一度（この間隔が何とも西高OBらしい！）定期的に練習を重ねて、今日という日を迎えました。前の練習から3週間、楽器のケースのふたが開いた形跡のない人も多いようでしたが（きっと仕事が忙しかったのですね）、練習のたびに見る上達のメキメキさは、さすが西高OB、ほとんど奇跡に近いものでした。

そうして楽しそうなOBの姿を見ていると、私はすっかり羨しくなり（指揮者だけでなく、音を出さないのは）、そこで27期の山口尚子後輩に土下座してお願いしました。そして、やっとのことで「まっしょうがねえなア」というお許しを得て、二番フルートにかせていただくことになりました。（私は、西高当時フルートを吹いていたのです）

ちなみに、リッツ交響曲には、実はフルート・パートはないのですが、加藤先生と相談してめだたぬように（！）つけたしました。

モーツァルトさん、ごめんをさい。